

米国 IPO レポート ウーバー・テクノロジーズ (UBER NY 証券取引所)

～ライドシェア最大手が今年最大の IPO～

2019/5/13 モーニングスター株式会社

■IPO の動向

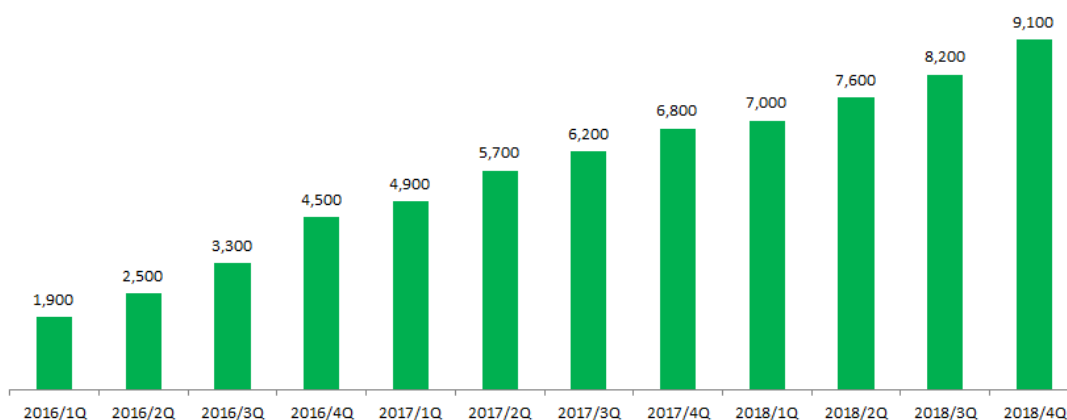
ウーバーが 4 月 11 日に米証券取引委員会に提出した書類によると、公募売り出し株式数は 1 億 8000 万株で、既存株主から追加で売り出される 2700 万株と合わせ、合計 2 億 700 万株。公募・売り出し株式の IPO 価格は、仮条件である 44～50 ドルの下限水準に近い 1 株 45 ドルに設定したが、10 日の初値はそれを下回る 42 ドル。すぐに 45 ドルを付けたものの引けにかけて伸び悩み、41.57 ドルで取引を終了した。この日の終値から算出した時価総額は 697 万ドル。今年最大の IPO だったが、上場前に期待された 1,000 億ドル規模には遠く及ばなかった。

ウーバーが展開するのは、自動車のライドシェアサービス。今後、消費者の意識は「所有」から「共有」に意向されると言われるなか、話題性の大きさに市場の注目度は高かったが、それとは裏腹に低調なスタートとなった。

■話題性は抜群、アクティブ顧客数の伸びが売上に直結

米国ではタクシーやハイヤーの台数が 2014 年でピークアウトする一方、ウーバーの登録台数が増加傾向にある。タクシーなどの台数減少の原因は不明だが、ドライバーがウーバーへ転向していることも一因にあるようだ。現時点ではウーバーもアプリ開発や人件費の拡大、自動運転車の開発など投資に注力しており、営業損益は 30 億 3,300 万ドルの赤字（前期は 40 億 8,000 万ドルの赤字）を計上した。ただ、アクティブ顧客数が順調に伸び、18 年第 4 四半期で 9100 万人と、前年比で 33% 増加。18 年 12 月期業績は、売上高が前期比 42% 増の 112 億 7,000 万ドルと拡大している。市場は 22 年ごろにも黒字化するとみている。

アクティブ顧客数(単位は万人)



出所：会社資料を基にモーニングスター作成

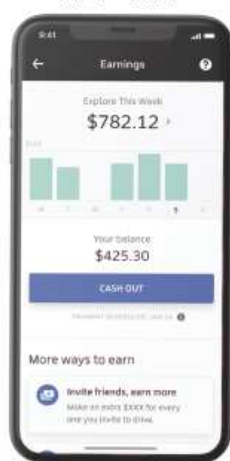
■同業のリフトなど競合に勢い

同業のリフトが 3 月に上場した。リフトの事業エリアはグローバルに展開するウーバーと違って北米が中心で、ウーバーは宅配事業も展開するなど両社は異なる面も多いが、ウーバーが女性社員に対するセクハラなど様々な問題の表面化でユーザー離れも起こす中、リフトがシェアを奪いつつある。成長率もリフトの売上高は 18 年 12 月期で前年比 2 倍の 21 億 5,700 万ドルで、ウーバーの 112.7 億ドルと比較すると規模は小さいが、売上高成長率はリフトが上回る。ただ、ライドシェア市場自体の拡大が期待される中で、ウーバーもリフトも、今後の高い成長が期待される。

■宅配事業も強み

話題性からライドシェア事業だけに目が向きやすいが、ウーバーは宅配事業 (Uber Eats) も高い成長率を誇る。ライドシェア事業の売上高は 17 年 12 月期の 68 億 8,800 万ドルから 91 億 8,200 万ドルと前年比 33% 増だったが、宅配事業は前年比 2.5 倍の 14 億 6,000 万ドルと急拡大している。全米 1 位のシェアを誇るフードデリバリー企業のグラブハブを上回る規模だ。この宅配事業もライドシェア事業と同様に、一般ドライバーが自分の自転車や原付バイクなどで配達するもので、シェアリングエコノミーのひとつ。日本のように人を自家用車で運ぶのは「白タク行為」として違法となるが、そうした国でもフード系であれば規制を受けないため、ライドシェア事業よりも多くの地域で展開が可能になる。

自動車が必要な人が集まるところを確認でき(左)、
マッチングした利用者を送り届けると報酬が表示される(右)



Uber Eatsもライドシェア同様、
登録ユーザーが届けてくれる



出所：会社資料

■会社概要

2009 年に設立。ライドシェアと宅配事業を展開しており、ライドシェア事業では最大手。登録ドライバーは 7,500 万人以上。ライドシェアはスマートデバイスアプリで目的地を入力するだけで近くを走る自動車が乗せてくれるサービスで、ウーバーは北米の他、中南米や

欧州で事業を展開しており、世界 80 カ国以上で利用できる。ライドシェアは自動車を持たないが必要な人、自動車を持つが利用していない人の双方がメリットを受けられる。消費者意識は「所有」から「共有」の時代とされ、ウーバーの資料によればライドシェアを含めたシェアリングエコノミーの市場規模は 2025 年に 3,350 億ドル（15 年は 150 億ドル）に拡大すると見込まれている。

ウーバー 業績推移

単位:百万ドル

	16年12月期(実績)	17年12月期(実績)	18年12月期(実績)
売上高	3,845	7,932	11,270
営業利益	-3,023	-4,080	-3,033
純利益	-370	-4,033	997
EPS(ドル)	-254.5	-2,773.9	1.3
【成長性(前年比)】			
売上高	—	106.3%	42.1%
営業利益	—	35.0%	-25.7%
純利益	—	990.0%	-124.7%
【収益性】			
営業利益率	-78.6%	-51.4%	-26.9%
純利益率	-9.6%	-50.8%	8.8%
ROE	—	—	—
【財務・キャッシュフロー】			
債務/資本	—	—	—
債務/EBITDA	—	—	—
フリーキャッシュフロー	-4,771	-1,905	-2,236

単位:億円(1ドル=110円)

	16年12月期(実績)	17年12月期(実績)	18年12月期(実績)
売上高	4,230	8,725	12,397
営業利益	-3,325	-4,488	-3,336
純利益	-407	-4,436	1,097
EPS(円)	-27,993.9	-305,130.1	139.7

リフト 業績推移

単位:百万ドル

	16年12月期(実績)	17年12月期(実績)	18年12月期(実績)
売上高	343	1,060	2,157
営業利益	-693	-708	-978
純利益	-683	-688	-911
EPS(ドル)	-2.9	-2.9	-3.8
【成長性(前年比)】			
売上高	—	209.0%	103.5%
営業利益	—	—	—
純利益	—	—	—
【収益性】			
営業利益率	-202.0%	-66.8%	-45.3%
純利益率	-199.1%	-64.9%	-42.2%
ROE	—	—	—
【財務・キャッシュフロー】			
債務/資本	—	—	—
債務/EBITDA	—	—	—
フリーキャッシュフロー	-496	-406	-352

単位:億円(1ドル=110円)

	16年12月期(実績)	17年12月期(実績)	18年12月期(実績)
売上高	377	1,166	2,373
営業利益	-762	-779	-1,076
純利益	-751	-757	-1,002
EPS(円)	-315.7	-317.9	-421.3

出所：会社資料

本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。銘柄の選択、投資判断の最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料に掲載された意見は作成日における判断であり、予告なしに変更される場合があります。本資料に掲載された意見・データは、当社が信頼できると判断したデータ等により作成いたしました。その正確性、安全性等について保障するものではありません。著作権、知的所有権等一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar, Inc に帰属しますので、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。
